



永井 千年 議員

組織機構見直しはサービス向上を

質問

行政課題・市民ニーズに十分対応できなかったというのは、どういった認識で今回の見直しが行われるのか。

総務部長

犯罪・防犯・交通安全・災害対策など、市民生活の安全に対する課題が大変多く、市民の高い要望があり、議会でも複数の議員から防災課の設置の提言をいただいたので、安全対策課を新設する。

質問

地域振興課の廃止は、市民が相談できる窓口の縮小、利

便性を犠牲にすることになるのではないか。

総務部長

市民からの相談・要望は、各総合支所ごとに対応するより所管の本課の方が一体的に確な対応ができる。総合支所での対応が困難な事項は、本課に的確に伝えて、市民に迷惑をかけないよう適切な対応に努める。

質問

いつまで、「退職者の半分を補充する。単労働は補充しない。再任用は行わない。足りない分は臨時職員で補充す

る」方針で臨むのか。臨時職員の給与のベースアップは。

副市長

第二期集中改革プランで、業務に見合う職員数の定員確保を位置づけしていく。21年度から臨時職員の通勤手当も支給する。

巡回バス改善にもっと市民の声を

質問

庁舎循環バスの新設、集落内にコース変更・バス停の増設、立田・八開コースのバスの小型化などは具体化されつつあるが、その内容は。

総務部長

運行時間が各地区ばらばらを、8時半スタートの5時頃までとする。運行の距離を統一するため、地区別の限定はしない。立田・八開ルートのバスを10人乗りのワゴン車に変更し、集落の中まで入っていく。停留所は、立田コースは24カ所から43カ所に、八開コースは22カ所から38カ所に増やす。佐織ルートも他の3地区と同様に月曜日から土曜日までとする。庁舎間ルートを新たに設け、庁舎の他に駅、福祉センターなどを経由する。

質問

日本共産党の市政アンケートには、巡回バス改善の意見が25名の方から寄せられた。今後の改善課題をどのように整理されたのか。

総務部長

案は、市民が利用しやすく、乗降客を増加させるための見直し途中である。今後も、検討委員会を重ねて、よりよいものにしていきたい。公表時期はまとまってから。

その他の質問

- 1町1総代の押し付け
- 補助金、施設の統廃合
- 日本一高い八開の水道料金

